

10月の行事予定

1	木	1歳6ヶ月児健診(H26年2・3月生)	16	金	年金出張相談(横田庁舎)10:00~15:30 乳がん検診(仁多地域)
2	金	年金出張相談(仁多庁舎)10:00~15:30 胃がん検診・腹部エコー検診(三沢公民館)	17	土	古紙回収(鳥上、横田)
3	土	古紙回収(八川、馬木)	18	日	
4	日	秋の環境美化活動 三成地区文化祭	19	月	胃がん検診・腹部エコー検診(あいコミュニティセンター) 子宮頸がん検診(奥出雲病院) 健康・栄養相談(奥出雲健康センター)※栄養相談は要予約
5	月	子宮頸がん検診(奥出雲病院) こころの健康相談(奥出雲健康センター)	20	火	大腸がん検診(中湯野、亀嵩公民館、大内原、郡)
6	火	奥出雲町肉用子牛共進会(下横田) 胸部CT検査(奥出雲病院) 胃がん検診・腹部エコー検診(亀嵩公民館)	21	水	結核・肺がん検診(三成、三沢)
7	水		22	木	結核・肺がん検診(亀嵩、三成)
8	木	素読論語「仁多志学塾」(奥出雲多根自然博物館)	23	金	結核・肺がん検診(阿井) 乳がん検診(仁多地域)
9	金		24	土	古紙回収(三成、亀嵩)
10	土	島根県種畜共進会(松江市宍道町) 古紙回収(布勢、阿井、三沢)	25	日	
11	日	第99回仁多郡陸上競技大会(三成公園陸上競技場)	26	月	
12	月	体育の日	27	火	大腸がん検診(三沢公民館、上鴨倉、上鞍掛) 胃がん検診・腹部エコー検診(奥出雲健康センター)
13	火	胸部CT検査(奥出雲病院) 胃がん検診・腹部エコー検診(横田コミュニティセンター)	28	水	
14	水		29	木	
15	木	7、8ヶ月児健診(H27年2月・3月生) 10、11ヶ月児健診(H26年11月・12月生)	30	金	乳がん検診(仁多地域)
			31	土	

く口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の9月分の口座振替は9月30日(水)です。今回の振替は次の13項目です。

- 国民健康保険料 (第6期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 簡易水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等
- 徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

※納税通知書等で金額をご確認いただき、一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共農集合併)について
◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)がある場合は、速やかに役場へ届出を提出して使用人数が変わります。

新着図書案内

今月のピックアップ

『悲素』 帚木 蓬生／著 新潮社 刊
タリウム、サリン、そして砒素——。「毒」はなぜ、人の心を闇の世界に引きずり込むのか? 悲劇は、夏祭りから始まった。多くの犠牲者を出した砒素中毒事件。地元刑事の要請を受け、ひとりの医師が、九州から和歌山へと向かった。医師と刑事たちは地を這うように、真実へと近づいていくが——。現役医師の著者にしか描きえない、「鎮魂」と「怒り」に満ちた医学ミステリーの最高峰! (出版社紹介より記載)

カルプラ仁多図書室

『君の隣をたべたい』 住野 よる
『啼かない鳥は空に溺れる』 唯川 恵
『武士道ジェネレーション』 誉田 哲也
『簡単もちもちスティックパン』 吉永 麻衣子
『ゼロからわかる墓じまい』 吉川 美津子
『バケモノの子』 細田 守
『目でみる算数の図鑑』 清水 美憲

横田コミセン図書室

『砂の街路図』 佐々木 譲
『スクラップ・アンド・ビルド』 羽田 圭介
『くいしんぼう』 松浦 弥太郎
『「疲れない身体」をつくる本』 齊藤 孝
『パンやのろくちゃん なつだよ!』 長谷川 義史
『はじめてのギリシア神話』 尾高 薫
『ミラー・モリー・マンデーとともだち』 ジョイス・L・プリスリー

10月の休室日
月曜、30日【金曜・月末整理休室】

10月の休室日
日曜、月曜、3日【土曜・臨時休室】
30日【金曜・月末整理休室】



オータムジャンボ宝くじ

5億円

1等・前後賞合わせて

発売期間: 9月28日(月)~10月16日(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。お買い求めはお近くの販売所で (公財) 島根県市町村振興協会

地域おこし協力隊の現場を訪ねて

奥出雲の若き牛飼いの奮闘記!! vol.1



▼餌の入った袋を丁寧に開ける

奥出雲の山並みが望める大馬木の繁殖育成牧場に、4月に着任した伊藤慶太隊員(出雲市出身)を訪ねました。一日は牛舎の見回りから始まります。ケージの戸を開けて中に入ると、牛との息の合った動きで移動しながら、手早く床の糞を掻き出します。

真剣な眼差し。健康状態もチェックする

伊藤慶太隊員 (奥出雲和牛飼育研修員)

取材: 坪倉 (地域おこし協力隊・定住コーディネーター)

このコーナーでは奥出雲町の地域おこし協力隊を連載で紹介していきます。次回は、奥出雲の「繫ガール」、内田隊員です。

動かない牛には「ほい、ほい」と声かけ。耳が立っているか? 牛の状態は? 作業を黙々と進めながらもその目はいろいろチェックします。「免疫力の弱い子牛には特に気を使います。」この日午前中に床替えした3棟の牛舎には84頭の牛たちが飼育されています。そのまま休みなく餌やりへ。袋を開けて餌を広げると離れていても牛たちの荒い息づかい